

---

# 無能王の使い魔

トキノミノル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

無能王の使い魔

### 【Nコード】

N4082S

### 【作者名】

トキノミノル

### 【あらすじ】

ゼロの使い魔の知識を持った男がテンプレの如く死亡後にチートな力を貰い無能王ジョセフの使い魔に！

この物語はアンチが含まれます。

## ブログ（前書き）

初めまして！皆さんのSSを読んでたら、自分も書きたくなったので、投稿します。

ただ、初体験はあーとなのでかなりの駄文になると思いますが、もし、読まれる方がいらっしゃれば幸いです。

## プロローグ

ここはどこだ…

俺は今、白い空間に居る。

右を見ても左を見てもただただ白い空間が広がっている…

「もしかして俺、死んだってやつ？」

確か今日は…仕事も休みだから家で久しぶりにF a t eでもやろうか  
かと思いきやソフトをさがしてたら物凄い爆音がして…

「すまんかった！！！」

後ろから声が聞こえたから振り返ってみると…

見た事もない爺さんがジャンピング土下座をかましてきました…  
……。

そこで俺はつい言ってしまった

「なんだチミは？」

「そうです。わたしが変なおじさ…って何言わすんじゃ！」

なんとなく言ってみただけじゃん…

爺さんだって乗り掛かってたし（笑）

「で、爺さん何者？流れるに爺さんは神でテンプレみたく爺さんのミスで俺、死んだみたいな？」

爺さんは顔を渋らせながら頷いた。

「と言う事はテンプレみたく能力をくれて別の世界へ転生って感じかい？」

爺さんは驚きながら言った。

「お主、俺に怒ったり文句を言ったりしないのか？」

「爺さん、俺に直ぐ謝ったでしょ？」

「って事はわざとやった訳では無いと思うしね。」

「そんな相手に怒っても仕方ないでしょ？」

だったら転生させてくれるみたいだからその事を話した方が利口でしょ？」

「本当にすまんかった…。」

それに普通の烈火の如く怒っても良い事をあっさり許してくれる…

お詫びに転生する世界の選択、好きな能力を7つプレゼントしよう。

「

「って事は通常は転生先は決めれないし、能力ももっと少ないって事。」

「その通りじゃ！」

本来なら転生先はランダムで能力は1つ多くても3つくらいじゃ。

では、転生先と能力を言ってくれ！」

「ちなみに原作ブレイクは可？」

「平行世界で似たような世界なだけじゃ。勿論、可じゃよ。」

「では、世界はゼロ魔でジョセフの使い魔にしてくれ。

能力は…

1つ、無限の魔力と気に鍛えたら鍛えただけ上がる上限無しの身体能力。見た目はFateのアーチャーで

2つ、Fateの王の財宝を中身無しと無限の剣製を劣化無しで使わせてくれ。

3つ、万華鏡写輪眼、輪廻眼、白眼を1つに纏めた眼が欲しい。無論、失明しない様にして欲しい。

4つ、封神演義に出てくる宝具を使える様にして欲しい。

5つ、FFの魔法と召喚魔法アイテムを使わせて欲しい。

6つ、DQシリーズ、DQ関連の魔法を使わせて欲しい。

7つ、アカシックレコード森羅万象を閲覧出来る様にして欲しい。」

「ゼロ魔でジョセフの使い魔になりたいなんて、お主も変わってるな。

能力も良からう。だがアカシックレコードで未来の閲覧は出来ないが良いか？」

「問題ない。」

「アカシックレコードは検索型じゃ、調べたい事を考えるとそれに  
関連する情報が出てくるからの、後、アカシックレコードを使うに  
は人間の脳の容量が少なすぎるから増やしておくぞ。」

「爺さん、何から何まで、ありがとな。」

では、送ってくれ。」

「では、達者で。」

爺さんがそう言うと鏡が出現した。

俺はこれからの事を楽しみにしながら鏡に触れた。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4082s/>

---

無能王の使い魔

2011年4月12日20時20分発行